

「小名浜の新たな魅力創造事業」かわら版

平成 28 年
2 月発行



第5回 賑わい・景観部会を開催しました！

第5回 賑わい・景観部会の概要

【日 時】平成 27 年 11 月 27 日（金）

【場 所】まちづくりステーション小名浜

【参加者】賑わい・景観部会員：13 名出席（地元住民・事業者・各行政機関のみなさん）

部会の流れ（平成26～27年度）

1. 検討テーマの確認
2. 既成市街地に賑わいを波及させるための課題共有とアイデア出し
(想定される課題は？解決するための施策は？)
3. ソフト施策の具体的な取り組み内容の検討①
(短期的に取り組む施策は？) H26
4. ソフト施策の具体的な取り組み内容の検討②
(施策をどの様の実現する？継続させる？) H27
5. ソフト施策の具体的な取り組み内容の検討③
(施策を継続的に実施するためには？) ← 今回
6. とりまとめ

第5回部会の議題・流れ

ソフト施策の具体的な取り組み内容の検討

～施策を継続的に実施するためには？～

- ①情報共有・報告
 - 「小名浜絆まつり」における取り組み及び各種調査結果について
 - 「小名浜のまちを花で飾る！」取り組み及び参加者アンケート調査結果について
- ②意見交換・とりまとめ
 - 【賑わい創出に向けた取り組みの方向性について】
 - 回遊促進方策の展開について
 - 汐風竹町通りポケットパーク等の使用ルールについて
 - 【景観形成の方向性について】
 - 景観形成に向けた継続的な意識啓発に係る取り組みについて



小名浜絆まつりでの“新たな”取り組み

“歩いて楽しめる”工夫として、汐風竹町通りを歩行者天国化しました！



“地域の風景やおもてなしの雰囲気づくり”として、地域で育てた花を会場に飾りました！



地域の取り組みを
PRしました。



小名浜絆まつり実態調査結果

小名浜絆まつり実態調査の概要

➢ 地域における今回の新たな取り組みの効果と、今後の継続的な「賑わい創出に向けた取り組み」の実現に向け、以下の基礎調査を小名浜絆まつり（平成 27 年 10 月 11 日開催）で実施しました。

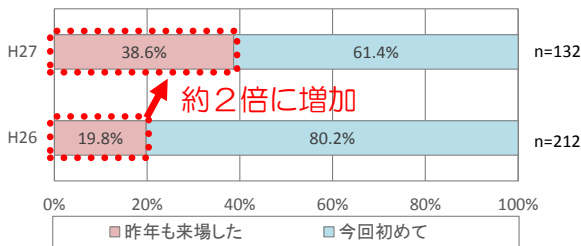
- ① 来場者アンケート調査
- ② 歩行者交通量調査

① 来場者アンケート調査

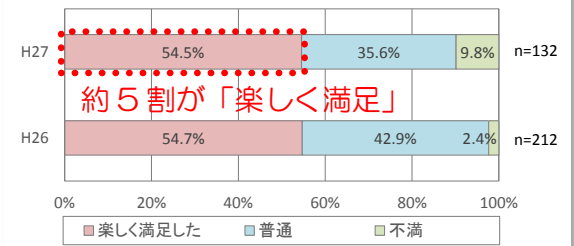
- 小名浜絆まつりの会場で、聞き取りにより 132 人の方にアンケートを実施しました。
- 昨年度調査よりも、「来場経験有り」の方が**約 2 倍に増加**しており、小名浜絆まつりが定着してきていることがわかります。
- 昨年度の調査と同様に、**約 5 割の方が「楽しく満足した」、約 9 割の方が「また来たいと思う」と回答**しており、多くの方に楽しんでいただけたことがわかります。
- **歩行者天国に対しては約 7 割の方が、花飾りに対しては約 6 割の方が「良い取り組み」と回答**しており、「安全」に「歩き」、「見て」楽しむことのできる取り組みが評価されていることがわかります。
- 今後の汐風竹町通りに、「休憩スペース」や「飲食店舗」、「きれいな街並み」を求める意見が多く、「歩き・見て楽しめる通り」が望まれていることがわかります。

アンケート
結果

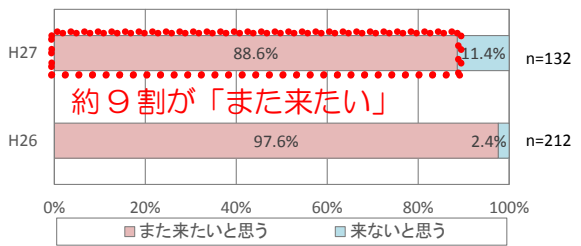
▼ 昨年も来場されましたか？



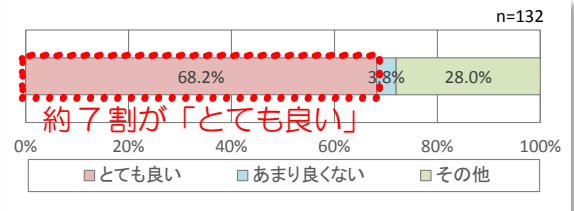
▼ お祭りは満足していただけましたか？



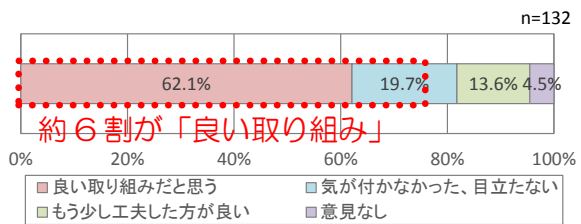
▼ 来年もお祭りに来てみたいと思いますか？



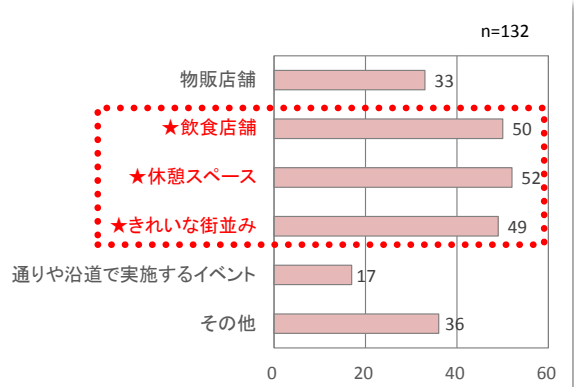
▼ 歩行者天国の感想は？



▼ 花飾りの感想は？



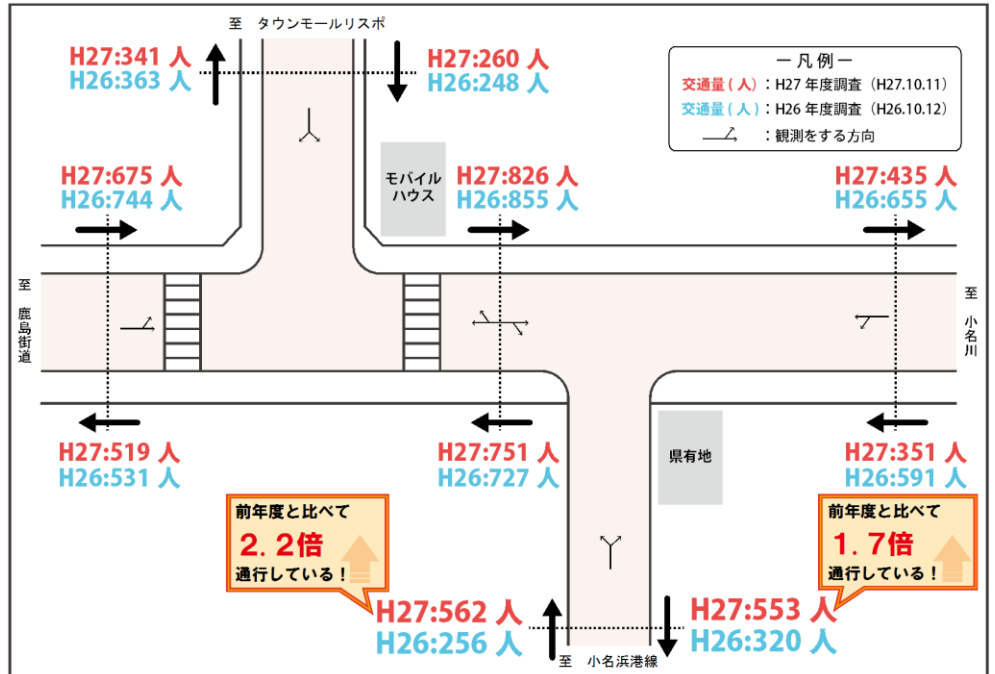
▼ 今後の汐風竹町通りに欲しい機能は？



②歩行者交通量調査

- ▶今年度の小名浜絆まつりは、あいにくの雨だったにもかかわらず、本町通りは昨年度と同等程度の歩行者が通行していました。
- ▶また、汐風竹町通りでは昨年度の約 2 倍の歩行者が通行しており、歩行者天国化の効果が確認されました。

交通量調査 結果

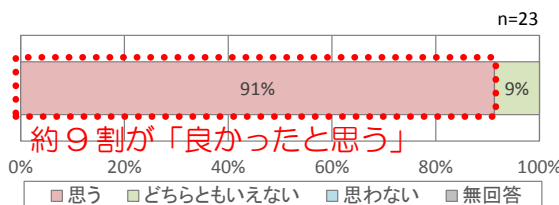


「小名浜のまちを花で飾る！」取り組み・参加者アンケート調査結果

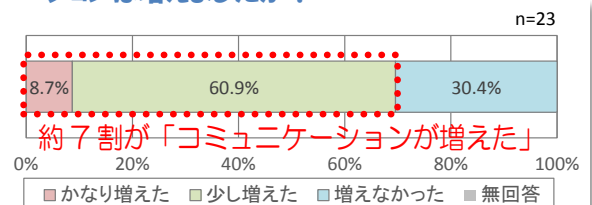
- ▶7月上旬から 11 月頃までに、商店街の皆さんを中心に、「小名浜のまちを花で飾る！」取り組みを実施しました。
- ▶取り組みの参加者の約 9 割の方が「参加して良かった」と感じています。
- ▶地域で花をつくり・飾ることで、コミュニケーションが増え、地域の雰囲気も変化してきたと感じた方が多く、継続的な実施が望まれています。

アンケート 結果

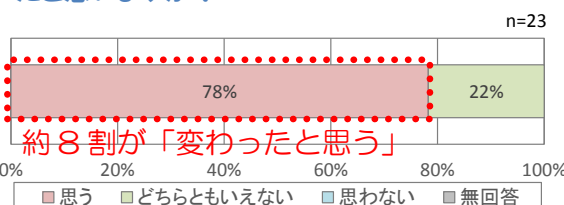
▼参加して良かったと思いますか？



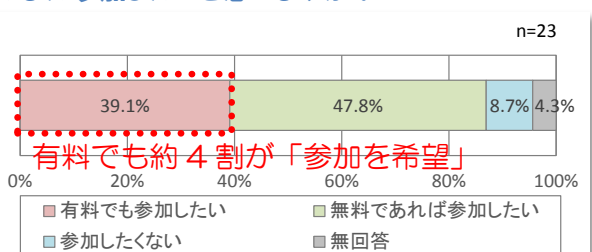
▼今回の取り組みを通し、ご近所等とのコミュニケーションは増えましたか？



▼花を飾ることで、地域の雰囲気が変わったと思いますか？



▼また参加したいと思いますか？





「賑わい創出に向けた取り組みの方向性」に係る意見交換

当面は“月に1度”を目標に、ポケットパーク等オープンスペースを活用し、

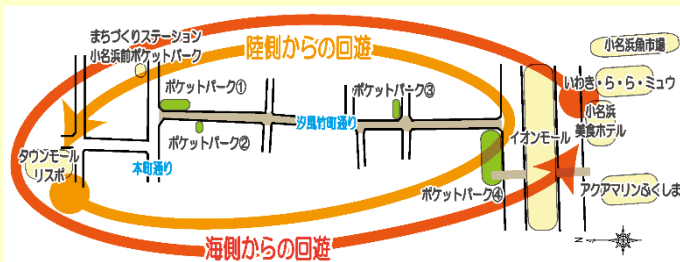
「賑わい創出に向けた取り組み」を展開したい！

回遊促進方策の展開に向けた意見

- ・小名浜絆まつりをきっかけに、地元商店の協力（商品販売、販売のお手伝い）や、地元が無い取り組みができる主体（仲間）が増えた
- ・小名浜絆まつりでの「経験」や「人の繋がり」を活かし、新たに整備される汐風竹町通りのポケットパーク等を活用して取り組みを展開していく
- ・各種取り組みは、「規模が小さくても継続的に」「慣れてきたら徐々に拡大」を基本に展開していく

ポケットパーク等の管理・運営に係る意見

- ・小名浜地区商店連合会にて、ポケットパーク等の管理・運営の担い手になるよう、前向きな議論を深めている
- ・管理・運営組織には、「賑わい創出に向けた取り組み」がやりやすいよう、一定の裁量をもたせたい



【当面の回遊のイメージ】



「景観形成の方向性」に係る意見交換

当面は“花づくり・花飾り”を中心に、景観形成の意識啓発に係る取り組みを継続したい！

実施内容の工夫に関する意見

- ・「遊び心」をもって、継続的に実施！
- ・季節ごとに飾られた花を対象に、地域で表彰を行ってみたいは？
- ・見てもらう意識を持って、プランターも工夫（木製ケースや絵の描いたものなど）してもらいたいのは？
- ・四季を通じて継続すれば、地域全体の意識も高まっていく！

参加対象や実施個所の工夫に関する意見

- ・子どもから大人まで、地域ぐるみで参加できる工夫も必要！
- ・まずは1箇所に集中して花を飾り、そこから飾る場所を徐々に増やす！



ご意見・
お問合せ

福島県いわき建設事務所

〒970-8026 いわき市平字梅本 15 番地
電話：0246-24-6143
担当：企画調査課 安齋、佐藤